

事務室かわら版

2020

1学期号



ご家庭向け事務室だより 令和2年6月10日

発行：桃谷中学校 事務室



—— 口座振替日は・・・ ——

学校徴収金：毎月 26 日頃

※各月の振替日は6月に配布

の文書をご覧ください。

今年もよろしくお願ひします

事務室の普久山（ふくやま）です。事務室に関する情報などを、昨年度に引き続きこの「事務室かわら版」で定期的に発信していきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひします。内容へのご意見感想、またご質問などありましたら、お気軽にご連絡ください。

（桃谷中学校 事務室：電話 06-6712-0017）

教科書について

小・中学校で子どもたちが使う教科書は、国が無償で給与しています。教科書の裏表紙には、子どもたちへのメッセージが掲載されていますので、どのような文章が書いてあるか、一度ご覧ください。

教科書無償給与制度は、憲法第26条に掲げる義務教育無償の精神をより広く実現するものとして、我が国の将来を担う児童生徒に対し、国民全体の期待を込めて、その負担によって実施されています。（中略）また、この制度は、次代を担う児童・生徒の国民的自覚を深め、我が国の繁栄と福祉に貢献してほしいという国民全体の願ひを込めて行われているものであり、同時に教育費の保護者負担を軽減するという効果を持っています。

（文部科学省HPより）

小学校6年間で 約2万円

中学校3年間で 約1万5千円

令和元年度は約448億円の税金が投入され、約971万人の児童生徒に対して1億冊程の教科書が給与されています。制度の趣旨を理解し、大切に使うようご家庭でもお話しして頂けると幸いです。



おしらせ 就学援助の申請について

現在一般申請の受付中です（6月30日まで）。学校ホームページに「制度のお知らせ」「申請書」を掲載しています。ご連絡をいただければ紙でお渡しすることも可能です。

今年度は、新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた方への支援施策として、以下のような内容が先日の市長会見で公表されました。

・塾代助成事業の対象者を特例的に拡充

通常は前年の所得により対象者を決定

→申請日時点で就学援助制度対象の方も対象

【制度のことや申請方法など、詳細についてはご家庭に送付されております案内ハガキ及び専用ホームページをご確認ください。なお、学校では対応できませんのでご注意ください。】

・入学準備金の支給を1ヶ月前倒し

一般申請で認定された方への入学準備金の支給を、10月上旬→9月上旬に前倒し

（中学1年生が対象、支給額60,000円）



※裏面に続きます

・就学援助制度の利用状況

全国：約7人に1人（15%）

大阪府：約5人に1人（22%）

【平成28年度：文部科学省調査】

桃谷中：約3人に1人（30%）

【平成31年度：桃谷中学校調査】

憲法をはじめ、様々な法律により保障されている制度ですので、安心してご利用ください。

学割証発行しています！

中学生からは「学割」が使えますので、JRなど「学割」が利用できる交通機関を利用して帰省等を行う場合には、発行が可能です。

・学割証について

利用条件など

- ① 片道101km以上の旅行
- ② 旅行当日は生徒手帳を持参
- ③ 有効期限は発行から3ヶ月
- ④ 割引はおおよそ2割引



ホームページには卒業・在学証明書等の請求書もあります！

手続き

「学割証発行申込書」に必要事項をご記入のうえ、学校へ提出してください。（「学割証発行申込書」の様式は[学校ホームページ](#)よりダウンロードしていただくか、もしくは紙の申込書をお渡しすることもできますのでご連絡ください）

「学割証発行申込書」を提出いただいた後に、学割証を発行します。



今年度の予算計画について

学校に配られる予算の使い道については、まず事務室で計画を立てて、全職員の共通理解を得たうえで実際に使っていきます。今年度の計画の中で、特色のあるものをご紹介します。

学校における安全・安心を守るため、消毒液等の感染対策の物品を予定より多く購入しておりますが、新型コロナウイルス対策の経費については、特別措置がなされる予定ですので、日々の教育活動が滞ることはございません。ご安心ください。

・自主学習用の問題集

臨時休業期間による学習の遅れを補うべく、自主学習用問題集を購入し、配布します。（予算額30万円）

・人権教育学習会の実施

外部から講師を招いて、LGBTやAIDS等について学ぶ機会を設けます。（予算額5万円）

・プールサイド シート張り工事の実施

プールサイドに、遮熱効果があり滑りにくい素材のシートを張る工事を実施します。（予算額85万円）

このほかに、各教科や部活動等で使う物品の購入費用などが計画に入れています。日常にかかる光熱水費や紙代などの経費をできる限り抑え、必要な教材を充実できるよう今後も取り組んでまいります。

↓ 事務室内の風景 ↓



あとがき

ここまでお読み頂きありがとうございました。

冒頭でも記しましたが、この「事務室かわら版」をどんどんいいものにしていきたい、少しでもためになってほしいとの思いで発行していますので、お気軽にご意見等頂ければと思います。今後ともよろしく願いいたします。

発行者：事務室 普久山（ふくやま）